

野菜の生育状況及び価格見通し(令和8年6月)について

○ 令和8年6月は、きゅうり、ピーマン等の価格は平年を上回って推移することが見込まれる一方で、ばれいしょ、たまねぎ等の価格は平年を下回って推移する見込み。

東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格の見通しについて、主産地等からの聞き取りを行った結果を公表します。

1. 背景

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、産地の出荷判断と消費者の購買行動の最適化を促し、野菜の供給及び価格の安定に寄与することを目的として、平成23年より、野菜の生育状況や価格の見通しについて、主産地、卸売会社等からの聞き取りを行っております。

今回、聞き取り結果に基づく、令和8年6月の野菜の生育状況及び価格の見通しを次のとおり公表します。

なお、2020年基準消費者物価指数によると、令和8年4月の総合の指数は113.0、食料の指数も128.4と上昇傾向にあります。本プレスリリースについては、主産地、卸売会社等からの聞き取りをもとに過去5か年平均を基準として作成しておりますこと、ご注意ください。

「野菜を食べよう」プロジェクト

農林水産省では、野菜の消費拡大を推進するため、「野菜を食べよう」プロジェクトを実施しています。

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維等が豊富に含まれており、毎日を健康で元気に過ごすために欠かせない食材です。

皆さんもご自宅等で野菜をたっぷり使った料理をお楽しみください。

詳細は次のURLをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai/2ibent.html>



ミョウガのポテトサラダ



たまねぎの塩ロースト
(外部リンク)

引用：(独)農畜産業振興機構

また、「令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ」、「cookpad 農林水産省のキッチン」、「(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集」で

も野菜のレシピを紹介していますので、是非ご覧ください。

令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/aftercovid19/1.html>

「cookpad 農林水産省のキッチン」
<https://cookpad.com/kitchen/11469357> (外部リンク)

「(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集」
https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00046.html (外部リンク)

2. 主要な野菜の生育、出荷及び価格の見通し

品目	主産地 ()書きは 令和7年6月 の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	6月の価格見通し (平年(直近5か年平均) 比)
だいこん	青森(56%) 千葉(18%) 北海道(11%)	千葉県産中心から、青森県産中心の出荷へと切り替わる。主産地の生育は概ね順調であり、6月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
にんじん	千葉(69%) 茨城(12%)	徳島県産の出荷が終了し、千葉県産中心の出荷へと切り替わる。千葉県産、茨城県産の生育は順調に推移。全体的に潤沢な出荷が続くため、6月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
はくさい	長野(60%) 茨城(27%)	茨城県産中心の出荷から、長野県産中心の出荷へと切り替わる。茨城県産は4月以降の気温高の影響により生育が前進傾向で推移。長野県産の生育は順調で、6月下旬以降本格的な出荷を見込む。全体として、6月前半の出荷数量・価格は平年並みで推移し、6月後半の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	<6月前半> 平年並みで推移 <6月後半> 平年を下回って推移

キャベツ	千葉(38%) 茨城(27%) 群馬(20%)	神奈川県産・愛知県産が減少し、千葉県産・茨城県産中心の出荷へと切り替わる。千葉県産・茨城県産は4月以降の気温高の影響で歩留まりの低下がみられており、また、5月上中旬の少雨の影響で小玉傾向が見られている。後段産地の群馬県の生育は概ね順調で、6月中旬以降本格的な出荷を見込む。全体として、6月前半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移し、6月後半の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	<6月前半> やや平年を上回って推移 <6月後半> 平年並みで推移
ほうれんそう	群馬(50%) 茨城(21%) 栃木(20%)	群馬県産を中心に高冷地の産地に切り替わる。生育は概ね順調であり、6月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ねぎ	茨城(59%) 千葉(21%)	茨城県産・千葉県産中心の出荷。主産地の生育は概ね順調であり、6月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ブロッコリー	長野(32%) 香川北海道(25%) 福島(6%) (令和8年6月2日修正)	長野県産・北海道産が中心の出荷。主産地の生育は概ね順調であり、6月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
レタス	長野(39%) 群馬(33%)	長野県産の出荷量が増加する。長野県産・群馬県産は4月から5月中旬にかけて少雨であったが、5月下旬の降雨や気温高により生育の前進傾向がみられ、順調な増量を見込む。6月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
きゅうり	埼玉(25%) 群馬(22%) 福島(17%)	6月前半は埼玉県産・群馬県産が中心、6月後半は福島県産の出荷が増加する。生育は概ね順調であり、6月前半の出荷数量・価格は平年並みで推移するが、6月後半は梅雨の影響を受け、出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回る見込み。	<6月前半> 平年並みで推移 <6月後半> やや平年を上回って推移

なす	高知(28%) 群馬(23%) 福岡(16%)	高知県産中心の出荷から、群馬県産中心へと切り替わる。主産地の生育は概ね順調であり、6月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
トマト	熊本(22%) 栃木(21%) 愛知(13%) 千葉(10%)	熊本県産・栃木県産中心の出荷。気温高の影響により歩留まりの低下が懸念される。 全体として、6月前半の出荷数量・価格は平年並み、6月後半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	<6月前半> 平年並みで推移 <6月後半> やや平年を上回って推移
ピーマン	茨城(73%) 高知(8%)	茨城県産中心の出荷。4月中下旬に曇天が続いた影響で着果量の低下がみられる。6月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
ばれいしょ	長崎(59%) 静岡(15%) 千葉(8%)	長崎県産・静岡県産・千葉県産中心の出荷。適度な降雨と気温の上昇により、前進での出荷見込み。6月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
さといも	鹿児島(53%) 千葉(12%)	鹿児島県産中心の出荷。適度な降雨もあり、大玉傾向。例年並みの出荷数量が見込まれる。6月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
たまねぎ	佐賀(54%) 兵庫(24%)	佐賀県産・兵庫県産が中心の出荷。佐賀県産は冬季の低温・乾燥、4月の降雨の影響により生育が遅れていたが、大玉傾向で出荷量が多い見込み。兵庫県産は生育・出荷量共に平年並み。全体として価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移

注：「平年並み」とは、平年（過去5か年平均）との比率が概ね90%以上、110%以下であることを示しています。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比(PDF：95KB)

これまでの公表資料は、次のURLページで公開しております。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/

【お問合せ先】

農産局園芸作物課

担当者：価格班

代表：03-3502-8111（内線4822）

ダイヤルイン：03-3502-5961